



## 平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月13日

上場会社名 東洋炭素株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5310 URL http://www.toyotanso.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野網 明  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長 (氏名) 坊木 斗志己 TEL 06-6472-5811  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	25,276	—	975	—	1,130	—	1,329	—
25年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 1,524百万円 (ー%) 25年12月期第3四半期 ー百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	64.11	63.98
25年12月期第3四半期	—	—

当社は、平成25年12月期より決算期(事業年度の末日)を毎年5月31日から毎年12月31日に変更いたしました。これにともない、平成25年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率および平成25年12月期第3四半期の連結経営成績(累計)については記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	73,932	59,731	78.3
25年12月期	74,229	58,552	76.3

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 57,919百万円 25年12月期 56,668百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	11.50	11.50
26年12月期	—	0.00	—		
26年12月期(予想)				22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	—	1,500	—	1,400	—	1,500	—	72.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

平成25年12月期は、決算期の変更により、平成25年6月1日から平成25年12月31日までの7ヶ月の変則決算となっております。このため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、【添付資料】3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期3Q	20,750,688株	25年12月期	20,750,688株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	16,915株	25年12月期	16,665株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	20,733,868株	25年12月期3Q	－株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。また、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 品目別の受注および販売状況	9
(2) 概況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、平成25年12月期より決算期(事業年度の末日)を毎年5月31日から毎年12月31日に変更いたしました。これにともない、平成25年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては堅調を維持しましたが、欧州は足踏み状態となり、新興国では不安定な状態が継続しました。また国内経済は一部に弱さが見られるものの、経済政策や金融政策の効果が継続し、企業収益の改善や設備投資の持ち直しが見られる等、回復軌道をたどりました。

当企業グループを取り巻く事業環境は、全体として緩やかな回復基調にあります。LED市場は引き続き堅調で、一般産業用市場は景気回復を背景に、需要が拡大しております。一方、太陽電池市場においては、持ち直しの動きが見られるものの、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当企業グループは、中期経営計画の達成に向けて、拡販活動の促進や、新製品・新規事業の開発の推進、徹底した経費削減等に努めております。なお、当第3四半期連結累計期間におきまして、特定の研究開発目的により取得した資産361百万円を一括費用計上いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は25,276百万円、営業利益975百万円、経常利益1,130百万円となり、また、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上したこともあり、四半期純利益は1,329百万円となりました。

なお、第2四半期連結会計期間において中国高温ガス炉(HTR-PM)向け黒鉛材(※)の輸出について、日本政府関係省庁の許可を取得したことにより、出荷が確実視されるようになったため3,173百万円を受注計上しております。(「4. 補足情報」をご参照ください。)本件については、当社が製造した素材を上海東洋炭素有限公司(連結子会社)において加工・据付し平成28年までに顧客へ引渡予定であり、引渡完了時に一括して売上計上予定です。

(※)平成20年11月5日付のリリースをご参照ください。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。(品目別の概況は「4. 補足情報」をご参照ください。)

## 日本

機械用の需要が減少したものの、国内景気回復を背景に冶金用が堅調を維持いたしました。その結果、売上高は12,980百万円、営業利益は432百万円となりました。

## 米国

LED用等のエレクトロニクス関連が堅調だったことに加え、連続鋳造用が好調に推移する等、回復基調が継続いたしました。その結果、売上高は1,987百万円、営業損失は219百万円となりました。

## 欧州

工業炉用や小型モーター用ブラシを中心に、総じて底堅く推移いたしました。その結果、売上高は2,489百万円、営業利益は120百万円となりました。

## アジア

第3四半期に入り中国において太陽電池用の設備更新にともなう需要が一巡したものの、LED用や小型モーター用ブラシが健闘する等、全体としては堅調に推移いたしました。その結果、売上高は7,818百万円、営業利益は530百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ296百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金580百万円の増加および退職給付に係る資産が120百万円増加したものの、受取手形及び売掛金204百万円の減少、たな卸資産140百万円の減少および減価償却費計上により有形固定資産が1,086百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,475百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金292百万円の増加および賞与引当金が319百万円増加したものの、有利子負債が1,994百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,178百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が1,090百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の連結業績予想につきましては、平成26年8月11日発表の予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,497,958	9,078,941
受取手形及び売掛金	13,447,324	13,242,517
商品及び製品	9,856,738	9,110,847
仕掛品	6,663,370	7,150,822
原材料及び貯蔵品	1,961,139	2,078,984
その他	1,035,637	1,153,393
貸倒引当金	△459,543	△464,225
流動資産合計	41,002,624	41,351,281
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,087,232	8,800,220
機械装置及び運搬具(純額)	13,320,134	12,186,711
土地	5,852,591	5,859,729
建設仮勘定	802,899	1,212,550
その他(純額)	829,573	746,951
有形固定資産合計	29,892,430	28,806,164
無形固定資産	1,051,851	1,210,709
投資その他の資産	2,282,389	2,564,791
固定資産合計	33,226,671	32,581,665
資産合計	74,229,295	73,932,946

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,393,584	2,685,802
短期借入金	4,578,750	3,545,545
未払金	2,482,552	2,514,270
未払法人税等	145,566	254,275
賞与引当金	337,478	656,949
その他	1,589,808	1,389,544
流動負債合計	11,527,742	11,046,388
固定負債		
長期借入金	3,133,348	2,171,696
退職給付に係る負債	178,242	164,670
資産除去債務	254,325	256,749
その他	582,695	561,767
固定負債合計	4,148,611	3,154,884
負債合計	15,676,353	14,201,272
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,692,575	7,692,575
資本剰余金	9,534,686	9,534,686
利益剰余金	36,924,250	38,015,002
自己株式	△58,514	△59,078
株主資本合計	54,092,997	55,183,186
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84,387	95,357
為替換算調整勘定	2,419,065	2,633,108
退職給付に係る調整累計額	72,254	8,238
その他の包括利益累計額合計	2,575,707	2,736,704
新株予約権	44,855	83,004
少数株主持分	1,839,381	1,728,779
純資産合計	58,552,942	59,731,674
負債純資産合計	74,229,295	73,932,946

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	25,276,352
売上原価	18,884,648
売上総利益	6,391,703
販売費及び一般管理費	5,416,070
営業利益	975,633
営業外収益	
受取利息	46,634
受取配当金	155,337
その他	73,045
営業外収益合計	275,017
営業外費用	
支払利息	46,183
通貨オプション損失	54,034
その他	19,582
営業外費用合計	119,801
経常利益	1,130,850
特別利益	
固定資産売却益	22,905
補助金収入	394,752
特別利益合計	417,658
特別損失	
固定資産売却損	2,769
固定資産除却損	19,917
特別損失合計	22,687
税金等調整前四半期純利益	1,525,820
法人税等	212,640
少数株主損益調整前四半期純利益	1,313,179
少数株主損失(△)	△16,013
四半期純利益	1,329,193



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,313,179
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	10,970
為替換算調整勘定	254,015
退職給付に係る調整額	△54,096
その他の包括利益合計	210,889
四半期包括利益	1,524,069
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,490,189
少数株主に係る四半期包括利益	33,879

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米国	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,980,686	1,987,099	2,489,722	7,818,844	25,276,352	—	25,276,352
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,978,483	42,608	15,125	55,234	4,091,451	△4,091,451	—
計	16,959,170	2,029,707	2,504,847	7,874,078	29,367,804	△4,091,451	25,276,352
セグメント利益又は 損失(△)	432,569	△219,483	120,114	530,365	863,566	112,067	975,633

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主にセグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 地域に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	欧州	アジア		その他	計
					うち中国		
売上高	9,943,525	1,942,088	2,610,044	10,597,598	7,294,925	183,095	25,276,352
割合(%)	39.4	7.7	10.3	41.9	28.9	0.7	100.0

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、地理的近接度により国または地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米……米国

(2) 欧州……フランス、ドイツ、イタリア

(3) アジア……中国、台湾、韓国

4. 補足情報

(1) 品目別の受注および販売状況

①受注金額

(単位：百万円)

品目	平成25年5月期						平成25年12月期			平成26年12月期			
	1Q	2Q	3Q	3Q累計	4Q	年度合計	1Q	※2	年度合計	1Q	2Q	3Q	3Q累計
特殊黒鉛製品	2,577	2,672	2,849	8,098	3,269	11,368	3,363	5,717	9,081	3,634	6,529 ※3	3,118	13,282
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)	677	616	685	1,980	655	2,636	705	987	1,693	799	806	630	2,236
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	877	944	1,046	2,868	1,012	3,880	1,056	2,333	3,390	1,052	1,347	1,239	3,640
複合材その他製品	1,635	1,572	1,590	4,799	1,811	6,610	1,669	3,228	4,897	2,224	2,414	1,931	6,570
合計	5,768	5,806	6,171	17,746	6,749	24,496	6,795	12,267	19,063	7,711	11,097	6,920	25,728

1. 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注金額に含めております。

※2. 平成25年12月期は決算期変更の経過期間となり、第2四半期につきましては四半期報告書を提出していないことから、12月決算および従来3月決算の子会社は6ヶ月間(平成25年7月1日～平成25年12月31日)、従来5月決算の子会社は4ヶ月間(平成25年9月1日～平成25年12月31日)を連結対象期間とした変則的な決算となっております。

※3. 平成26年12月期第2四半期における特殊黒鉛製品の受注には、中国高温ガス炉(HTR-PM)向けの受注分3,173百万円が含まれております。

②受注残高

(単位：百万円)

品目	平成25年5月期				平成25年12月期		平成26年12月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	※2	1Q	2Q	3Q
特殊黒鉛製品	1,944	1,706	1,820	1,805	1,930	2,071	1,968	4,942 ※3	4,820 ※3
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)	572	456	470	425	444	458	497	476	393
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	485	503	610	623	653	851	820	898	896
複合材その他製品	1,832	1,758	1,567	1,567	1,399	1,489	1,660	1,766	1,599
合計	4,833	4,425	4,469	4,421	4,427	4,871	4,947	8,084	7,708

1. 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注残高に含めております。

※2. ①受注金額の欄外注記2をご参照ください。

※3. 平成26年12月期第2四半期以降における特殊黒鉛製品の受注残高には、中国高温ガス炉(HTR-PM)向けの受注分が含まれております。

## ③品目別販売実績

(単位：百万円)

品目	平成25年5月期						平成25年12月期			平成26年12月期			
	1Q	2Q	3Q	3Q累計	4Q	年度合計	1Q	※	年度合計	1Q	2Q	3Q	3Q累計
特殊黒鉛製品	3,628	3,049	2,966	9,644	3,546	13,191	3,580	6,304	9,885	4,048	3,907	3,727	11,682
【エレクトロニクス分野】	1,508	928	879	3,316	1,235	4,551	1,321	2,460	3,781	1,612	1,334	1,141	4,088
【一般産業分野】	1,814	1,790	1,808	5,412	1,971	7,383	1,940	3,389	5,329	2,109	2,192	2,151	6,452
【その他】	305	331	278	915	339	1,255	318	455	774	326	380	434	1,141
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)	783	769	701	2,254	733	2,988	717	1,015	1,733	807	863	793	2,464
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	949	952	994	2,896	1,072	3,969	1,160	2,218	3,379	1,178	1,310	1,314	3,804
複合材その他製品	1,963	1,743	1,947	5,654	2,043	7,698	2,029	3,046	5,075	2,174	2,416	2,176	6,767
【主要3製品】	1,691	1,470	1,594	4,755	1,700	6,456	1,734	2,670	4,405	1,849	2,119	1,888	5,856
【その他製品】	272	273	353	898	343	1,242	295	375	670	324	297	288	910
商品	183	112	131	427	134	561	185	283	468	182	180	193	557
合計	7,509	6,628	6,740	20,879	7,530	28,409	7,673	12,869	20,542	8,391	8,679	8,205	25,276

※ ①受注金額の欄外注記2をご参照ください。

## (2) 概況

## 特殊黒鉛製品

エレクトロニクス分野においては、主力の太陽電池用がまだまだ本格的な回復に至っていないことに加え、第3四半期に入り中国顧客の設備更新にともなう需要が一巡したほか、単結晶シリコン製造用においてパソコン向け需要に好転が見られない等、総じて低水準で推移いたしました。

一般産業分野では自動車業界の好調を受け、放電加工電極用や連続铸造用が国内を中心に健闘する等、堅調に推移いたしました。

## 一般カーボン製品

機械用カーボン分野は、第3四半期においてシール材需要が低調だったものの、軸受やパンタグラフ用すり板が健闘する等、堅調に推移いたしました。

電気用カーボン分野では、クリーナー用が堅調だったことに加え、中国を中心に洗濯機用や電動工具用の需要が増加する等、総じて好調に推移いたしました。

## 複合材その他製品

SiC(炭化ケイ素)コーティング黒鉛製品においては、半導体用の需要が順調であることに加え、主力のLED用が堅調を維持する等、全体として回復基調で推移いたしました。C/Cコンポジット製品は、半導体用が好調に推移しているほか、今上期において中国における太陽電池用の設備更新需要のとりこみや、欧州での工業炉用の拡販が寄与する等、順調に推移いたしました。また黒鉛シート製品は、工業炉用や主力の自動車用の需要が増加する等、総じて堅調な動きとなりました。